

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援事業所さくら
住 所	鹿児島市慈眼寺町23-20
電話番号	099-204-7101

事業所番号	4610104533
管理者名	三善 美佐代
対象年度	令和 6 年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1) 5 点		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計(注2) 6 点		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	165 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間									
前年度（ 6 年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	27,859	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,998	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	5	時間	
(II) 生産活動									
会計期間（ 9 月～ 8 月）									
前々々年度（ 4 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	24,607,090	円	利用者に支払った賃金総額	15,891,849	円	収支	8,715,241	円	
前々年度（ 5 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	23,673,028	円	利用者に支払った賃金総額	19,099,556	円	収支	4,573,472	円	
前年度（ 6 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	27,131,574	円	利用者に支払った賃金総額	22,636,834	円	収支	4,494,740	円	
(III) 多様な働き方									
前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
① 免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制			② 利用者を職員として登用する制度			③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度を定めている			◎利用者を職員として登用する制度を定めている			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎有給休暇の時間単位取得または計画的付与制度を定めている			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(IV) 支援力向上									
前年度（6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 ※研修名 非常時の避難誘導・実践実習 研修講師 南林寺分遣隊 森さま 実施日・受講者数 5 月 17 日 8 人			◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している ※研修、学会等名 5 継続支援 A 型・就労以降支援活動報告 実施日 11 月 22 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			◎先進的事業所の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業所名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 継続支援事業所 B 型 サント・ファミ 実施日/参加者数 8 月 9 日 2 人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。 ※商談会等名 CJPF AWARD 2024 主催者名 そのもの株式会社 日時 7 月 30 日 内容 販路拡大にむけて			◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 令和元 年 9 月 1 日 人事評価制度の対象職員数 6 名 うち昇給・昇格を行った者 6 名 当該人事評価制度の周知方法 カンファレンス・通知書			◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去 3 年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			◎ISO が制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 7 月 6 日 規格等の内容 JFS-B（食品安全マネジメント規格）						
(VI) 経営改善計画									
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。									
※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所さくら	事業所番号	4610104533
住所	鹿児島市慈眼寺町23-20	管理者名	三善 美佐代
電話番号	099-204-7101	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 (株)南日本フーズ (施設外就労)</p> <p>実施日程 2024/4/1～2025/3/31</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 ごぼうの袋詰め、箱詰め、ピッキング</p> <p>利用者数 等10名が担当 (1日3～4名の利用者と職業指導員1名)</p>	<p><活動の様子></p> <p>*わからない事を先輩に聞きながら一生懸命仕事を覚えています。出来る事が増えました～</p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 施設外での仕事を経験し習得する事で一般就労を目指す。</p> <p>地域にとってのメリット 人手不足の解消、多様性の理解に繋がる。</p> <p>対象者にとってのメリット 一般に近い作業の提供をして、社会性やビジネスマナーを身につけることが出来る。</p>	<p>*頑張って仕事を覚え就職する事が出来ました～</p> 
<p><成果></p> <p>実施した結果 仕事に対する責任感生まれ、より意欲的に作業に取り組んでいる。</p> <p>得られた成果 社会適応能力を身につけた。</p> <p>課題点 より高度な作業能力のスキルアップを目指す。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>作業員として受け入れしてから、長い方で2年半になりますが「〇〇さん、これお願い」だけで、詳しい説明が無くとも作業内容を理解し一生懸命働いてくれることに、日々感謝です。</p> <p>来てくれる方どの方も人柄がよく、どの部署の現場でも大変助かっています。</p> <p>全体的にスキルアップし効率よく作業が進んで大変助かっています。</p> <p>今後、忙しい時期もありますが、更に安定して作業出来るよう、よろしく願います。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>確認作業に加え、もう少しスピードアップ出来る様に頑張って欲しいと思います。</p>			
連携先企業名	株式会社 南日本フーズ	担当者名	福留工場長

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所さくら	事業所番号	4610104533
住所	鹿児島市慈眼寺町23-20	管理者名	三善 美佐代
電話番号	099-204-7101	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 そのもの株式会社
実施日程 2024/4/1~2025/3/31
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
 通販販売そのもの株式会社と芸能人コラボ商品の企画、プライベート商品の製造、販売
利用者数 等10名が担当
 (1日4~5名の利用者と職業指導員2名)

<活動の様子>

* 4回の確認作業でミスの無いよう作業を行っています



* 厳選された商品が出来上がりました~

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい
 受託作業による緊張感の中で責任感を持って作業する事により工夫をしながら確認作業を行う事でミスの無い仕事出来る。
利用者にとってのメリット
 報連相でコミュニケーション能力、作業の精度の高身につけることが出来る。

<成果>

実施した結果
 作業のスキルアップ、効率アップを考えることで、仕事に対する意欲を保ち、コミュニケーション能力も向上出来ている。
得られた成果
 与えられた仕事に対する責任感が増し、ミスを事前に防ぐことが出来るようになった。
課題点
 毎日の同じ作業の中でヒューマンエラーが発生しないように、チェック体制を強化して作業して欲しい。



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

急な変更や追加の相談にも関わらず、いつも快くお引き受けいただき心より感謝申し上げます。サクラバイオの皆様のご迅速なご対応のおかげで、お客様ファーストの対応が可能となっております。また、人員が不足するときなどは前もって教えていただけるので、こちらも慌てずに対応させていただくことができます。ミスがなく、チェックもしっかりされていて安心して発送をお任せできます。また、双方でスムーズに業務ができるように、ご意見やご提案もいただきいつも本当に感謝しています。

今後の連携強化に向けた課題

発送業務が人に寄って限られることがあるので、社内勉強会などでその枠を広げていただけたら、緊急時などは大変ありがたいです。誰かがいなくても誰かがカバーできるという体制を作っていただけたらより安心かと存じます。

連携先企業（担当者） そのもの株式会社（日高社長）

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。

最初の頃は商品を覚えるのが大変でしたが、作業の流れを覚えて指導員の方の段取りのお陰で作業自体もスムーズになりました。確認しながら作業をすることに寄ってミスも起こらなくなりました。完成した商品が賞を受賞するなど高い評価を受けている事に誇りと喜びを感じています。更なるスキルアップ、また受注も増え、緊張感を持って作業に取り組みたいと思います。